

ひと・AI/DX・しくみの三位一体的整備による次世代AI活用・データ駆動・情報循環型医学研究の戦略的推進

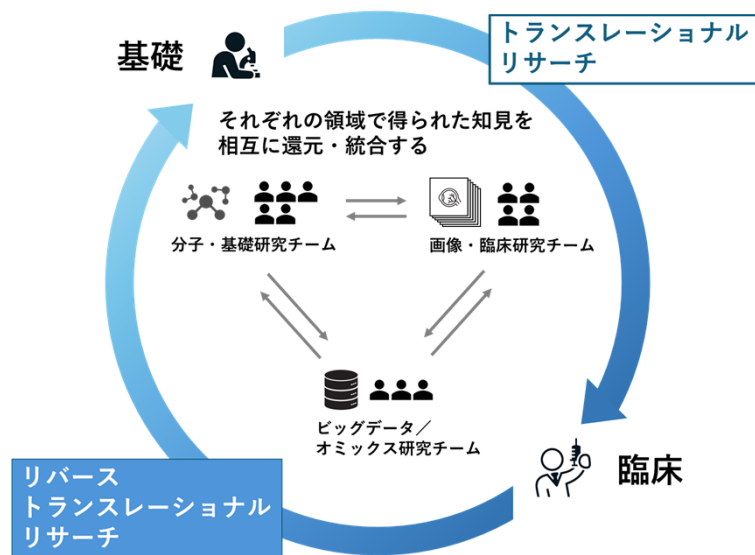
北海道大学大学院医学研究院



事業代表者
医学研究院長・連携研究センター長
田中伸哉

研究推進構想

12人の若手研究者による異分野融合研究の推進



国家戦略上重要な研究課題に貢献する

- 生命科学とAI/データ駆動型研究の融合
- 基礎医学と臨床医学の連携・協働によるヒトに係る生命現象の解明

研究環境整備

「医学研究支援部門」を新設し「真の研究時間」を確保

医学研究支援部門（新設）



研究マネージャー
平田健司

医学研究院画像診断学教室准教授
北海道大学病院 核医学診療科長
HAIXIC 実装開発ユニット長

データ・マネージャー、
生物統計家、URA 等

メディカルライター、
事務補佐員 等

学内の既存組織との連携：AI開発支援



北海道大学ヘルスケアAIX
イノベーションセンター

AIを専門とする教員・大学院生

北大が主導してきたトップレベルの
医療AI研究・教育
「医療AI開発者養成プログラム
(CLAP)」の実績を活用

AI開発を通じて研究を加速

三位一体的な研究環境整備



「ひと（人的資源）」による支援



「AI/DX」による支援

【AI開発】Local LLMの設置→個人情報等を匿名化せずにAIが処理
【DX活用】遠隔診療推進、業務支援



「しくみ（制度基盤）」による支援

【制度改善】遠隔診療推進による移動時間短縮



北海道大学